小学校3・4年生に贈ります





『じゅげむ』 川端誠 作 クレヨンハウス

山梨県公共図書館協会 じどうほうしけんきゅうぶかいきょうしぶ 児童奉仕研究部会峡支部

はじめに

小学校中学年の子どもたちは、好奇心にあふれ広い世界に興味しんしんです。この時期に出会い感じたものは、心が成長していく上で大きな役割を果たします。さらに、子どもたちは自分で本が選べるようになり新しいジャンルを見つけるなど、読書を自分から楽しむことができるようになります。

そんな子どもたちのために、児童奉仕研究部会峡支部の図書館員が実践を通し、子どもたちが楽しみ喜んだ本の中から自信を持ってすすめられる本を選びました。

「物語」「福祉」「伝記・記録」「歴史・平和」「自然 科学」など 5 つのジャンルにわけて紹介しています。

本の世界を探険し、好きな一冊を見つけてみよう!



選定基準

下記の選定基準を基本に、選定しました。

- 1、年齢にあったストーリー性のあるもの。
- 2、言葉のおもしろさや、言葉の裏側にあるものを感じ取り、想像力や感性を豊かにするもの。
- 3、心に何かを残すもの。知識が与えられるもの。
- 4、絵は、場面にふさわしく、楽しさが自然と伝わってくるもの。
- 5 、各図書館でよく利用されており、現在入手可能 なもの。

なお、掲載図書データは、一番新しい版のものとする。



はじめに

ŧの 物	がたり 語)	1
る〈	祉		8
^{でんき} 伝記・	* ^{5 ′ ′} 記録		14
^{れきし} 歴史・	~いわ		18
りぜん	かがく科学		23
しょめい 書 名	まくいん		28





ごちそうなのに 友達?

たらしょる くらやみ で あ 嵐の夜、暗闇で出会ったオオカミとヤギが、喰う、喰われると いう、お互いの種族の関係を越え、固い友情を結びます。ハラハ ラドキドキするスピード感ある展開が楽しめると同時に、意外な ^{はつまつ こころう} 結末に心打たれる人気シリーズです。



『大ざろ<u>ぼうホッツェンプロッツ』</u>

オトフリート = プロイスラー / 作 トリップ / 絵 中村浩三 / 訳

おばあさんが大事にしていたコーヒーひきが、大どろぼうホッ ツェンプロッツにぬすまれました。カスパールは、それをとりも どそうと、なかよしのゼッペルと組んで、大どろぼうのついせき をはじめます。次から次へと、わくわくする話がつまっている、 スリルとユーモアたっぷりの冒険物語です。



『おばあちゃんのおにぎり』

さだまさし/作 東菜条/え (もん出版 2001年

まった。またではい。でもいったがいようかい 待ちに待った7歳。ぼくの初めての誕生会がもうすぐです。心 がはずむ計画が家族みんなで進められます。おばあちゃんからも 「大好きなものをあげるよ」と言葉がかけられ、期待が大きくふ くらみました。そのプレゼントは「おばあちゃんのおにぎり」。 えぼく まく もの とき して、 ここ こころ こころ 素朴な贈り物を通して、 子ども心におばあちゃんのあたたかい ^{そんざい} 存在を感じとります。



『風切る翼』

大村裕一/作 黒田征太郎/絵 講談社 2002年

ツルの群れで、一羽の幼い鳥がキツネに襲われました。その 原因は、体が弱いカララの世話をしていたフルルのせいではない かと、仲間たちはフルルを責めます。一人ぼっちになり、飛ぶこ とができなくなったフルルの心は、押しつぶされそうになりま す。ところが、一羽のツルが群れから舞い降りてきます。人間 社会におきかえて考えさせられる一冊です。

<u>『火よう日のごちそうはひきがえる』</u>

ラッセル・E・エリクソン / 作 ローレンス・D・フィオリ / 絵 佐藤凉子 / 訳 評論社 1988年



寒い寒い百、ひきがえるのウォートンとモートンは、あたたかい暖炉の部屋で愛ごもり。きれい好きなウォートン、料理好きなモートン、二人はいつも仲良しでした。ある百ウォートンは、モートンの手作り菓子を口にした瞬間、大好きなおばさんへのおすそわけを思いつき地上へ。雪の中で出会うフクロウとの友情のゆくえは…?

「ひくまの出版童話 つむじかぜシリーズ」 9

『金色のクジラ』

きしかわえっこ さく かりのふ き こ え ぱ ひくまの出版 1990年



自血病という難病に突然おかされた主人公の常、ゆういち君。 態しみのどん底から、家族みんなが立ち上がり、病気に立ち向かっていきます。おいちゃんの励ましで、つらい治療も明るく受け止め、最後は骨髄移植にのぞみ、暖かい春がゆういち君をつつみます。幼い兄弟愛と家族の絆をつづる感動の一冊です。

『くまって<u>、いいにおい』</u>

ゆもとかずみ/文 ほりかわりまこ/絵 徳間書店 2000年

いいにおいのするくまが、森にすんでいました。くまは森のみんなの相談役。くまの毛に顔をうずめて悩みを聞いてもらうと、不思議に心が落ちつくのです。くまはそんな毎日に疲れて、いいにおいを消してしまう薬を飲むのですが…。友情と思いやりの大切さに気づく一冊です。登場する動物たちは個性豊かで、ユーモアにあふれています。



text © 2000 Kazumi Yumoto illustrations © 2000 Rimako Horikawa

「グリーン・ノウ物語」 1



『グリーン・ノウの子どもたち』

L·M·ボストン/作 電井俊介/訳 評論社 1972年

イギリスのグリーン・ノウの古い屋敷で大おばあさんと一緒に たまずかで表している。 体暇を過ごすことになった、少年トーリーの不思議な体験を描い たファンタジー。歴史のある大きな家と大おばあさん、子どもの ゆきなど、登場するものすべてが魅力的で、過去と現在が入 りくむ謎めいた設定に、愛と友情があふれています。

せかいけっさくどうわ世界傑作童話シリーズ



『黒<u>ねこのおきゃくさま』</u>

ある日、賛しいおじいさんの家に、おなかをすかせ、びしょぬれになった黒ねこが迷いこみました。おじいさんは、すべての食料をねこに食べさせ、休ませてあげます。ねこが去った後は不思議なことが…。冬の寒さと孤独感の漂う中に、ねことおじいさんのふれあいが、心をほっとあたためます。

らくごえほん 「**落語絵本**」 4



『じゅげむ』

が

端誠/作

クレヨンハウス

1998年

診顧の第の子を授かった美婦が、わが子に幸むに養ってほしいと願い、和尚さんに名付け親を頼みます。和尚さんに縁起のよいを請を挙げてもらい、その中から選ぼうとしたのですが、選びきれず全部を名前にしたからたまりません。リズミカルな文章がとても楽しい、落語絵本シリーズ第4弾です。

ものがたりのもり



『紳士とオバケ氏』

たかどのほうこ/ 作 飯野和好/ 添 フレーベル 館 2001 筆

古い家に一人で暮らす、とってもきまじめな紳士、マジヒコ氏。毎日同じ時間に起き、筒じ時間に寝ることにしています。ところがある日、ちょっとしたまちがいで真夜中に自が覚めてしまいました。するとどうでしょう、この家にはもう一人、だれかが住んでいたのです。それは、なんとマジヒコ氏にそっくりなオバケだったのです。



『だいじょうぶだいじょうぶ』

いとうひろし/作·絵 講談社 1995年

髪が今よりずっと赤ちゃんに逆く、おじいちゃんが今よりずっ と元気だったころ、僕とおじいちゃんは、毎日のように散歩を楽 しんでいました。色々な困ったことやこわいことにであったけれ ど、おじいちゃんのおまじないがあったからだいじょうぶ。僕は ずいぶん大きくなったよ。今度は僕の番だね、おじいちゃん。



大石真/作 北田卓史/絵 理論社 1999年

みんなが大好きな金泉堂の洋菓子。シュークリームにショート ケーキ、どれもこれもおいしそうです。ある^Ď、ショーウィン ドーに飾られているチョコレートのお城を見ていたら、突然 ショーウィンドーが割れました。僕たちは犯人じゃないのに、ぜ んぜん信じてもらえない! どうする? 子どもたちと金泉堂の たいけつ はじ 対決が始まりました。



おはなしパレード

『天使のかい<u>かた』</u>

なかがわちひろノ作 理論社 2002年



さちの麦だちは、みんな動物を飼っています。さちはそんな麦 だちを、ちょっぴりうらやましく思っていましたが、ある日公園 で小さな「天使」をひろいました。でも「天使」ってどうやって かうのかな? 何を食べるんだろう? さちは考えながら、空き箱 でおうちをつくったり、レースのきれはしで服を作ったりしま す。さちと天使のすてきな暮らしがはじまりました。





リン・ストッケ/作 ハンス・ノルマン・ダール/ 桑

トロルの村では「涙を出してはいけない」というきまりがあり ました。そこでトリムは、大好きな父さんが死んだときに残した ^{たみだ、も} 涙を持ってそっと逃げ出します。マックラ森を抜け、ミドリ山の ばいいる 灰色のアネモネにその涙をかけると…。悲しみを癒す涙の秘密を みつけたトロルの男の子の冒険物語。

長くつ下のピッピ アストリット・リントウーンク バボスニリ

『長くつ下のピッピ』

アストリット・リンドグレーン/作 大塚勇三/訳 岩波書店 2000年

ピッピ・ナガクツシタはとても元気な女の子。お答さんがいなくても、お父さんが海へふきとばされて帰ってこなくても、人には涙を覚せないで、朝るく元気いっぱいに生きています。 時には、はでなケンカもしたり、がけから落ちておなかをうったりするけれど、さりげない思いやりと、底抜けの朝るさが私たちを優しく包んでくれます。

ふくいんかん そうさく どうわ 福音館創作童話シリーズ

『なないろ山のひみつ』



さちは、なないろ山のふもとにすむ女の子。 やはを少し登ったところに、大好きなおばあさんの家があります。ある日、なないろや山のてっぺんから赤い光が出ているのをみつけました。 胸騒ぎがしておばあさんの家に行ってみると、苦しそうに胸をおさえたおばあさんの姿がありました。 「山がたいへんなことになった。」さちは、おばあさんのかわりに山を助ける旅に出ます。

『南総里見八犬伝』 1 妖力村南丸

滝沢馬琴/原作 浜たかや/編著 山本タカト/画 能成社 2002年



注声時代に出版され、現代の部・高校生にも人気の養編ファンタジー。安房国、里見家の姫の魂から生まれた8つの珠を持ついた土が、様々な困難を乗りこえ、出会いと別れをくり返しつつ、里見家の危機に立ち向かいます。第1巻は、物語の発端となった出来事と八犬士の一人、犬塚信乃が持つ妖刀「村雨丸」をめぐる騒動を描きます。

『ニングルの森』 - 悠久なるものへ -

倉本聡/著 黒田征太郎/画 集英社 2002年



北海道の森の奥に住んでいるニングルという少数民族は、森とともに生き自然の中で暮らしています。その森にやってきた「人間」という生き物は、森を切り払い、山の獣を殺し、お金という物を大切にしているおかしな生き物でした。ニングルたちの自から見た人間社会は、こんなにも不思議でこっけいなのかと、数数ので日々の暮らしを考えさせられる物語です。

『100万回生きたねこ』

佐野洋子/作·絵 講談社 1977年



100万年も死なないねこは、100万回も死んでまた生き返ります。100万人の人がかわいがり、死ぬ度に飼い主たちは泣きました。でもねこは、一回も泣きませんでした。ところが、白いねこを愛し、こねこも生まれ、幸せいっぱいの暮らしの中で、ねこは初めて命の大切さに気づきます。本当の愛について描かれている、奥の深い作品です。

そうさくどうわ 「あたらしい創作童話」 6

『ふしぎなかぎばあさん』

する まかもときつこ え いわききしょてん まん 手島悠介/作 岡本颯子/絵 岩崎書店 1978年



広ったいぎっこです。今日は算数のテストが35分で大ショック。おまけに学校から帰って、家のかぎがないことに気がつきます。園りはてた広ってのところにやってきた不思議な「かぎばあさん」は、おいしい料理を作ってくれたり、紙芝居を見せてくれたり…。 温かくってほっとして、おまけにおなかもすいてくる「かぎばあさん」シリーズ、最初のお話です。

「あかね・新読み物シリーズ」 15

<u>『冥界伝説·たかむらの井戸』</u>

たつみや章/作 広瀬弦/絵 あかね書房 2003年



井戸の伝説を聞き、「賀界」という死後の世界を知った悟は 探検にきました。すると、賀界に帰れないおばけ「たかむらく ん」と出会いました。悟とたかむらくんとの友情の一日を描い た、ワクワクするファンタジーです。一気に読める楽しい本で す。

じどう ぶんがくそうさく 児童文学創作シリーズ

『ルドルフとイッパイアッテナ』

まいとうひろし さく すぎうらはな も え こうだんしゃ ねん 斉藤洋/作 杉浦範茂/絵 講談社 1987年



ルドルフは、ある日思いもかけず東京に来てしまいました。そして、そこのボス猫「イッパイアッテナ」と出会い、とびきりゆかいなノラ猫生活が始まったのです。猫同士、または人間との愛情を味わうことのできる一冊です。

じどう としょかん えほん へや 児童図書館・絵本の部屋



『わすれられないおくりもの』

スーザン・バーレイ/さく・え 小川仁央/やく 評論社 1986年

まわりの誰からも慕われていたアナグマは、年をとって死んでしまいました。かけがえのない友を失ったみんなは、態しみをどう乗り越えていくのでしょう。つらい冬を過ごし、やがて春になり、みんなはアナグマがすてきなプレゼントを残してくれたことに気づきます。友人同士のあり芳や人間の生き芳を、静かに語りかけている感動的な絵本です。

しんぺんえほんへいわ 「新編・絵本平和のために」 5



『わたしのいもうと』

ほがらかな4雑型だった媒は、転校した学校でいじめられます。媒はひとりぼっちになって、登校しなくなり、心を閉ざします。ひとり部屋でツルを折り続け、やがて死んだ妹のメモには「わたしをいじめた人たちは、もう、わたしを、わすれてしまったでしょうね」と、書いてありました。最後まで悲しく、とても考えさせられる、実話をもとにしたお話です。





福

祉

シリーズ「人間っていいな」



<u>『えがお、ときどき涙』</u>

たむらあきら ちょ おうぶんしゃ 日村章 / 著 旺文社 1999年

体に障害を持った人々が懸命に生きる姿を描いたノンフィクション。ささいな動きでもすぐに骨折してしまう骨形成不全症の少女、オリンピック開会式で健常者と共に踊った盲目の少女。体にハンディを持つ子どもたちの心の強さと、それを支える人々の温かさは、読み手にも生きる力を与えます。

『黄色いハンカチを見たら手をかしてください』

葉祥明/絵·文 PHP研究所 1999年 (品切れ・重版未定)

黄色いハンカチ を見たら 手をかしてください

園った時、どんな人も管、誰かに手を貸してほしいと願います。お年寄りや障害を持った人はなおさらのこと。「黄色ハハンカチ」は、そんな心の叫びを多くの人たちに知ってほしいと、助けを求めるサインとして作られました。一人の人間として、生きていく上で必ず知らなければいけない「ハンカチ」の意味を、優しい言葉と絵でじっくりと伝えてくれます。

『「こころ」を伝えるボランティアの本』 4 まちがいだらけのボランティア

たなか 田中ひろし/著 光村教育図書 2002年



「ボランティア」って本当は何なんだろう? あなたの「ボランティア」は、それであっているのかな?何気なく行っているボランティアの「間違い」について考えてみませんか?ボランティア活動に取り組む子どもたちの疑問や、喜びの気持ちを描いて、ボランティアの「こころ」を伝えるシリーズです。

『さよならエルマおばあさん』

大塚敦子/写真・文 小学館 2000年



夏のおわり、エルマおばあさんはお医者さんから「病気で、もうしくは生きられない」と言われます。けれども、おばあさんは、けっして悲しんだり、おそれたりせずに、「旅に出る」準備を始めました。この本は、おばあさんの愛猫「スターキティ」の質を通して語られるおばあさんの「命を生きた」記録です。

『さよならサティルン』 - 管導犬の重親になった子どもたち

たきた 滝田よしひろ/文 小学館 1999年



管導犬の里親として、1年間にわたり世話をした2年1組の子どもたちの記録です。首が丸く、毛がふさふさで、たら~んとしたすのサティルンに、子どもたちはたちまちとりこになりました。管導犬サティルンと子どもたちの、笑いあり、涙ありの心あたたまる感動の一冊です。

「あかね·新えほんシリーズ」 9

『スマッジがいるから』

ナン・グレゴリー / 作 ロン・ライトバーン / 絵 岩元綾 / 訳 あかね書房 2001 年



ある前の日、シンディは、子犬を拾います。ところが、彼女のいるホームでは、動物を飼うことができません。彼女は自分が働いているホスピスに子犬のスマッジを連れていきますが、ホームの人にみつかり、スマッジは保健所へと連れていかれます。スマッジを通して、ホスピスの人たちの心の交流を描いた感動的な絵本です。

「メイク・ア・ウイッシュ」 2

『太朝〈んは背番号1』

清水久美子/作 斎藤正光/絵 騒人社 2001年



太朝くんは、もうすぐ1雑生というときに「神経芽細胞腫」という難病にかかってしまいます。病気を治すために、つらい治療にじっと耐える太朗くんに、お母さんは、何かワクワクすることをさせてあげたいと考えます。それは「メイク・ア・ウィッシュ」というボランティア団体に太朗くんの「夢」をかなえてもらうことでした。

『チャーリー・ブラウンなぜなんだい?』

チャールス・M・シュルツノ作 細谷亮太ノ訳 岩崎書店 1991年



ジャニスは白血病になりました。白血病とは、血液のガンのことです。もし、友達や家族がこのようなおもい病気になったら、その気持ちをどれくらいわかってあげられるでしょうか?弱い人の心の痛みを感じることができるように、 $\frac{\delta \xi}{2}$ つの言葉をゆっくりと読んでください。

『<u>点字どうぶつえん』</u>

菊地清/絵 同友館 2000年



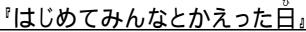
この本に出てくる動物たちには、小さな点がいくつもかくされています。これは何のためのものでしょう? 実は、点が動物のなまれを設立しまっているのです。自の不自由な人たちが使う「点字」を、このようなかたちで絵の中に取りこんであります。 うどもたちが楽しみながら読み、点字の存在に気づくことができる絵本です。

『ドーンさんのいえ』



香川直子/文 竹内永理亜/絵 宗景なつ子/英文 エピック 2002年

関親からエイズに懲疑したケィティは、親戚の家と病院を転役としていました。ある日、ケィティは望親をしているドーンさんの家に預けられます。今まで誰にも抱かれたことがなかったため、人に触られることを拒むケィティ。しかし、ドーンさんや周りの人たちのあたたかさに触れ、心をほぐしていきます。豊かな人生とは何か、そっと語りかけてくれる絵本です。





いながきようこ/文 ふじたひおこ/絵 偕成社 2000年

はるなちゃんは、生まれてから少しの間、脳に酸素がいかなかったため、手と足にマヒが残っています。小学校に行くため、足の手術をうけ、はるなちゃんは1年生になりました。歩行器をつけて友だちと元気に遊びます。はるなちゃんと1年3組のなかまのキラキラした1年間を、とびきりの笑顔とともに届けます。

『はせがわくんきらいや』

t t が わしゅうい / 5t 長谷川集平 / 著 ブッキング 2003年



乳児の頃、森永乳業のヒ素ミルクを飲んだ著者が、幼少の頃のこと、旧友のこと、学童保育クラスの子どもたちのことを思い出しながら描いた絵本です。

「いのちのえほん」 1

『ふしぎふにゃふにゃフランケン』

立花尚之介/作・絵 岩崎書店 1995年



僕の保育園の発生、別名「フランケン」は、ごはんを食べる 時、手がふるえてこぼしてしまったり、歩く時もふにゃふにゃ歩いたりします。そして、手のかわりに足でお絵かきします。これにはみんなびっくりしました。「この病気うつるの?」と僕たちがきいたら、フランケンは赤ちゃんだった時の頭の中のケガの 話をしてくれました。

『プレゼント』



「ボクだって、みんなといっしょにやりたいよ」強い信念が 障害を乗り越えます。主人公「ゆうた君」が、健常者と共に過ごした小学校での数々の体験やいくつかの試練をステップに、強い人間として成長していく様子を、クラスメートの友情、先生とのふれあいを通してあたたかく描いた感動のノンフィクションです。

『ぼ〈のお^娇さん』



ダウン症のお姉さんは、17歳。しゃべる言葉は、紫んぼうのよう。家族にしか聞きとれないひとことひとことの中には、いつも家族を思う優しい気持ちがありました。しかし、第の正一は、そんなお姉さんを素直に受け止めることができません。障害をもった子どもを持つ家族の心、生き方を問う一冊です。

「ポプラ元気ノンフィクション」3



『ママが風になれたら』 - 量度障害者の私のねがい -

ましかわえつこ ちょ 岸川悦子 / 著 ポプラ社 1999年

世度 うどしょうがいしゃ 重度 障害者であるママの仕事は「生きること」。 障害を持って いても「風になりたい」という大きな夢を持って、ママは一人旅 に出かけます。そこで、夢くの人のやさしさに出会い、たいへん な事件もおこります。ママと家族の自然な姿やなにげない会話 は、私たちに「共に生きること」の大切さを教えてくれます。

「いのちのえほん」 12



『みえないってどんなこと?』

星川ひろ子/写真・文 岩崎書店 2002年

gg が見えないめぐみさんが、児童館にやってきました。「みえ ないってどんなこと?」こんな疑問を持ちながら、子どもたちは アイマスクをして実際に体験します。自分自身が体験すること で、障害を持つ人への接し方を学んでいきます。また、盲導犬の やくめ 役首やシャンプーのパッケージの表示の工夫についても説明して います。やさしい語り口の写真絵本です。

No image

『**盲導犬クイールの一生』** 「教売食学/ 写賞 岩黛謙善/ 受 受藝春秋 / 判 2001 年

ラブラドール・レトリバーの子犬は、わき腹のカモメの模様に ちなんで「ジョナサン」と名付けられました。ジョナサンは、 生後43日で生まれ替った水声さんの家を離れ、パピウォーカー の仁井さんの家へ…。その後、名前も「クイール」となり、立派 な盲導犬となるよう訓練センターへと預けられます。盲導犬ク イールの生涯をモノクロの写直と共につづった感動的な作品で す。

「メイク・ア・ウイッシュ」 2



『夢はいのち』 - ����の字どもたちとメイク・ア・ウィッシュ -

たみずくみこ さく そうじんしゃ ねん 清水久美子/作 騒人社 2001年

「メイク・ア・ウィッシュ」とは、英語で、「願いごとをする こと」という意味です。難病と闘っている子どもたちの「夢」を かなえる活動を行っています。そして、この文を読んでいる「き み」にも応援することができます。少し考えてみませんか? じぶんいがい だれ 自分以外の誰かのことを。

ぁかつかふじぉ 「赤塚不二夫のさわる絵本」



『よーいどん!』

ニャロメやチビ太たちとマラソンゲームを築しみながら進む 「点字絵本です。絵と字のすべてを点字で表記しており、自に障害を持つ人と、そうでない人が共に楽しめる絵本となっています。 「点字あいうえお表もついており、遊びながら自然に学ぶことができます。同じシリーズの『ニャロメをさがせ』もおすすめです。





伝記·記



ちばしげき やく みつむらきょういくとしょ ねん 千葉茂樹/訳 光村教育図書 2003年

が、は、ほねのかけらから、大きな大きな恐竜の模型を作る。 ウォーターハウス・ホーキンズはそんな仕事をした人です。時に はつらい妨害にあいますが、彼の作った恐竜はたくさんの人々を などろ 驚かせ、喜ばせました。天才芸術家の、夢あふれる人生に誘いこ まれる絵本です。



『海〈<u>ん、おはよう』</u>

西原理乃/著 新日本出版社 1999年

かい 海くんは、超重度障害児と言われています。けれどみんなに とってかけがえのない存在です。朝を迎えられるというのは、決 してあたりまえのことではないのです。だからこそ、毎日を いっしょうけんめい い すがた つう いのち かん 一生懸命に生きている海くんの姿を通じて、命のすばらしさを感 じます。



『かぎりなくやさしい花々』

星野富弘/著 偕成社 1986年

星野さんは、不慮の事故から脊髄損傷、全身麻痺となりながら も、どん底から様々な困難に立ち向かいました。そして、自分の 生きる糧をつかみ取ったその手法。それは、口で筆をくわえるこ とでした。初めて書いた「ア」の文字から、生きる信念、命の尊 となって語りつがれます。

カンのとは

『キング牧師の力づよいことば』

ドリーン・ラパポート/文 ブライアン・コリアー/絵 もりうちすみこ/訳 国土社 2002年

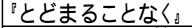
人権差別に愛と勇気をもって立ち向かったキング牧師。その 動散な姿が、心あふれる優しい言葉となって一冊の本となりました。 証しいと思うことは信念をもって訴え、貴き適し、やがて 一人の勇気は世界中を動かしていきます。 夢や希望の光を求め て、命がけで問うキング牧師の最後の言葉がいつまでも心に響きます。



『五体不満足』

乙武洋匡/著 講談計 1998年

身体障害者という言葉を聞くと、どんなことを艶い浮かべるでしょうか?かわいそうな人、なんて艶ってはいませんか? 乙式さんなら、きっと笑いながら「そう感じる君のほうが、かわいそうだよ!」ということでしょう。体の障害は、体の特徴、例えば「背が高い、低い」「やせている、太っている」ということと変わらないのだと、この本には書かれています。





9歳の時に奴隷として売られ、20年禁り奴隷生活を送ったイザベラは、ある日、ワーグナー夫妻に助けられ聖書や法律を学び、奴隷として売られた息子ピーターを裁判で取り戻します。その後もアメリカ各地で首らの奴隷生活を人々に語り、奴隷解放へと導きました。強い意志と信念を持ったイザベラの姿が画面いっぱい描かれ、とても迫力ある絵本です。

すがお ゆうしゃ 素顔の勇者たち



『野口健』 - 歳高峰でつかんだ未来-

あゃの まま おうぶんしゃ 2000年

ヨーロッパ大陸モンブラン、アメリカ大陸キリマンジャロ、オーストラリア大陸コジアスコ、南アメリカ大陸アコンカグア、たたいり、オーストラリア大陸コジアスコ、南アメリカ大陸アコンカグア、たたりのででは、大陸マッキンリー、南極大陸ビンソン・マッシーフ、そして、アジア大陸エベレスト!世界最年少で7大陸すべての最高峰に登ってしまったすごい男。自分の信じる道を進み、夢をかなえた野口健の冒険物語です。

『野口英世』

おもしろくてやくにたつ子どもの伝記

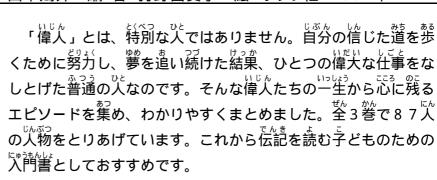
浜野卓也/文ポプラ社 1998年



のくちひでよりでようでは、びょうき 野口英世は病気をひきおこす細菌を研究したお医者さんです。 とりょくか 努力家でお母さん思いの人でしたが、欠点もなかったわけではあ りません。そんな彼の、ありのままの生涯を教えてくれる読みや すい伝記です。また、 巻末の「ものしりガイド」では、 写真やク イズを楽しみながら、もっと英世を知ることができます。

『光を<u>かかげた人たち』</u>





『マザーテレサ』 - ほんとうの会 -



ザー・テレサ。彼女がどの国に生まれ、育ち、なぜ貧しい人たち のために一生をささげたのか、87年の生涯をかけて、私たちに 問いかけた「ほんとうの愛」とは何か、その生き方を伝えます。

「おはなし名画シリーズ」 15

『ミレーとコロー』 - 絵本画集 -



のうか う のうぎょう てっだ ぉぉ 農家に生まれ、農業を手伝い大きくなったミレーは、幼い頃か ら絵が大好きでした。彼が作品に、働く人々や農民、動物たちを 猫いているのは、こうした経験がもとになっています。

っぽう ゅうふく かてり そだ 一方、裕福な家庭に育ったコローは、幼い頃から得意としてい た絵で画家となる夢が捨てられず、26歳で画家となります。 ふうけい が か
 風景画家としてありのままの自然を描き、生涯絵を描き続けまし た。



『レイチェル·<u>カーソン』</u>

ジンジャー・ワズワース/著 上遠恵子/訳 偕成社 1999年

殺虫剤・除草剤などの農薬が、環境や生き物に危険な影響を与えることを、世界で初めて警告する本『沈黙の春』を書いた料学者レイチェル・カーソンの生涯を描いた伝記です。少女時代に作家をめざし、海洋生物学者として研究をしながら本を書いたことから、『沈黙の春』を書いた理由、その大きな反響までを、たくさんの写真とともに伝えるカーソン入門書です。



<u>『レーナ・マリア物</u>語』

レーナ·マリア/作 遠藤町子/作 金の星社 1993年

レーナ・マリアの体の障害を気にせずに、力強く生きている 動がたかなどう 姿に感動します。彼女の頑張りや前向きな生き方に勇気づけられる る一冊です。







『アンネ・フランクものがたり』 - かくれ家の少安 - ヨハンナ・ハルウィッツ / 作 高笛勲 / 絵 斉藤美加 / 訳

^{ままとめかつもと} かいせつ ^{きん} 厚ししゃ ^{ねん} 早乙女勝元/解説 金の星社 1990年

スから迫害を受け、隠れ家で2年間を過ごした後、収容所で亡く なりました。この本は、自由を奪われながらも希望を失わなかっ たアンネと、彼女が隠れ家で書きつづった日記のことを紹介した 本です。『アンネの日記』(文芸春秋)や、彼女の生涯を写真で たどる『アンネ・フランク』(平和のアトリエ)も一緒に読んで みましょう。



『エジプトのミイラ』

アリキ/文・絵 神鳥統夫/訳 あすなろ書房 2000年

大昔、古代エジプトの人たちは何のために、どういう方法で ミイラを作ったのでしょう?彼らは、「人が死んでも魂は永遠 に生きている」と信じていました。これらのミイラを研究するこ とで、当時の技術や文化など、様々なことがわかってきました。 世界各地でいろいろなミイラが発見されていますが、エジプトの 「ミイラ作り」の不思議にせまる絵本です。



『絵で見るある町の歴史』

高岡メルヘンの会/訳 さ・え・ら書房 2000年



で、14の時代にスポットを当て、取り上げている歴史絵本で す。人々の暮らしぶりや建物の内部、服装など時代の変化も興味 深く写し出されています。また、各時代に紛れ込んでいるタイム トラベラーを探すのもとても楽しいです。

『<u>絵で見るナイル川ものがたり』</u> アン・ミラード/党 スティーブ・ヌーン/絵 松説あさか/訳

アン・ミラード/ 党 スティーブ・ヌーン/ 絵 松沢あさか/訳 さ・え・ら書房 2004 幹



世界最長の川、「ナイル川」の源流からその河口までを、時と川の流れにそって旅をして見ませんか? エジプトの人々の生活や習慣、ピラミッドなどの建物が、細かいイラストでユーモアいっぱいに描かれています。何度読んでも新しい発見と驚きがある、子どもから大人まで一緒に楽しめる大型絵本です。

かがくのほん

『絵で見る日本の歴史』

西村繁男/作 福音館書店 1985年



10万年以上前の氷河時代から現代までの日本の歴史を、大きな絵でわかりやすく説明した本です。ここには稲刈りをする人、ここには荷車をひく人…と、隅々まで描かれた絵によって、それぞれの時代の暮らしぶりが自然に理解できます。この国にはどんな人たちが生きてきたのでしょうか? じっくりと見たい一冊です。

かがくのほん

『絵で読む広島の原爆』

那須正幹/文 西村繁男/絵 福音館書店 1995年



たがに恐れてはいけない日本の歴史のひとつに「戦争」があります。その悲惨な出来事は、ともすれば時間の流れの中に消え、語ることなく忘れ去られてゆきます。この本は、広島の原爆を思実に子どもたちに伝え、核兵器の懸ろしさや被爆のやさ、そして何よりも大切な「平和」とは何かをわかりやすく説明します。
大人にも子どもにも戦争を語る大切な一冊として紹介してほしい本です。



『江戸のくらしがわかる絵事典』

PHP研究所 2003年

江戸時代の人々がどんな暮らしをしていたか、 念で描いて紹介 し、わかりやすく解説した事典です。 食事やおやつから、料理に 使う道具、明かりの道具、お金、子どもたちのおもちゃ、武士や 農民、商人など身分・職業別の着物や髪型まで、180点を紹介 しています。 江戸時代について調べる時に役立つ一冊です。

『絵本 東京大空襲』

早乙女勝元/作 おのざわさんいち/絵 理論社 1980年



1945年3月10日、米軍の爆撃機B29が東京を襲いました。炎の後の恐怖を、ようやく生きのびた作家と画家が描いた本です。東京も戦争で焼け野原になったことがあるのです。私たちは、多くの人に戦争の恐ろしさや悲しさを伝えていかなければなりません。

『おとなになれなかった 第たちに…』

米倉斉加年/作 偕成社 1983年



戦争では、たくさんの人々が死んでしまいます。空襲だけでなく、飢えで、女性、老人、効い子どもなど弱い人から死んでしまうのです。この本に登場する10歳の少年は、赤ん坊だった弟の大事なミルクを盗み飲みし、弟は栄養失調で死んでしまいます。 人々を苦しめ、悲しませる、恐ろしい戦争を子どもの自線で描いています。

『おにいちゃん、死んじゃった』

たにがわしゅんたろう し きょういくがげき 2004年



日本国際ボランティアセンターの佐藤さんがイラクを訪れた 詩、子どもたちが元気に絵を描いてくれました。子どもたちは、 大きな夢を描きました。「戦争で子どもたちの夢を壊さないでほ しい…」そんなメッセージを込めて詩がつけられています。

<u>『彼の手は語りつぐ』</u>



パトリシア·ポラッコ/文·絵 千葉茂樹/訳 あすなろ書房 2001年

少年がひとり、戦争に行く。そして、またひとり…。アメリカで奴隷制度廃止をめぐる南北戦争がありました。戦争終結までに18万人もの黒人が戦場へ行きました。間じアメリカ人同士で争っこの戦争のさなか、文字が読める黒人のピンクスと、文字が読めない白人のシェルダンは出会います。彼らの友情と悲しい別れを描いた本当の話です。



『地雷ではなく花をください』 - サニーのおねがい -

葉祥明/絵柳瀬房子/文 自由国民社 1996年

恐ろしい「地雷」があることをこの本は伝えます。まだまだ平和 が訪れないこの地球。罪もないあらゆる生き物に容赦なく苦しみ を与え、命を奪う「地雷」の恐怖。平和を願う著者が、「地雷を でっきょ 撤去する」ことを子犬のサニーとともに心を込めて願います。



『杉原千畝物語』 -命のビザをありがとう -

だいに、じゃかいだいせん 第二次世界大戦のさなか、リトアニアの領事代理になった杉原 ができるビザを発給し続けました。外務省の命令にそむいても、 はぶん いし せんにん いのち すく ちうね いっしょう かれ つま むすこ 自分の意思で 6 千人の命を救った千畝の一生を、彼の妻と息子が つづった愛と感動のノンフィクションです。



「えほんはともだち」 40

『せかいいちうつくしいぼくの村』

「小林豊/作・絵 ポプラ社 1995年



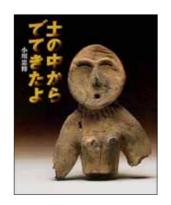
アフガニスタンという国が、どこにあるか知っていますか? とても美しい国です。でも戦争のために500万人もの人が、住 みなれた村を離れて暮らしています。この国がどのような歴史が あり、今はどのような状況におかれているのか、関心を持ってみ てください。『ぼくの村にサーカスがきた』『せかいいちうつく しい村へかえる』『ぼくは弟とあるいた』も読んでください。



『中世の城日誌』 - 少ないビアス、小姓になる -

リチャード・プラット/文 クリス・リデル/絵 長友恵子/訳

この本は、13世紀のイギリス、おじさんの城で住み込みの こしょう 小姓として修行をする 1 1 歳の少年、トビアス・バージュスの ロ記です。季節のうつりかわりの中で、様々にくり広げられる城 でである。 できなど せいかつ しょうねん の とま の でま していきいきと描 かれています。その時代の様子が、細かいところまで絵と文で 再現され、大人が見ても楽しめる一冊です。



<u>『土の中からでてきたよ』</u>

まがわただひる しゃしん ぶん へいぼんしゃ ねん 小川忠博/写真・文 平凡社 2004年

「ヒゲは、もじゃもじゃ、えんとつ頭。」こんなリズミカルな

文と、土器の写真でこの本は始まります。ページをめくると、
5000年前の時代の土の中から、出てくる出てくる、いろんな
ものが!いきいきとした縄文時代を想像して、楽しくなってしま
います。歴史に興味を持つきっかけを与えてくれる、ユーモラスな写真絵本です。



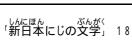
『ハンナのかばん』 - アウシュビッツからのメッセージ - カレン・レビン / 著 岩筒史字 / 訳 ポプラ社 2002年

第二次世界大戦中、ユダヤ人虐殺で13歳の生涯を終えたハンナ・ブレディ。この少女が残した「かばん」を手がかりに、一人の日本人女性がハンナのお兄さんを見つけ出します。ハンナがどんな少女だったのか、彼女に何があったのか、次第に朝らかになります。ユダヤ人であるために尊い命を失ってしまったハンナ。「このようなことが一度と起こらないでほしい」という平和への顔いが伝わってきます。



高橋邦典/写真・文 ポプラ社 2003年

アメリカ軍海兵隊の兵士たちと行動を共にした日本人カメラマンが、イラク戦争を取材したドキュメントです。 身近に見る兵士たちの素顔を写し出しながら、人間同士が殺しあう戦争の悲惨さを訴えています。 戦争は「絶対なる悪」であるという著者のメッセージが聞こえてくる一冊です。





<u>『まっ黒なおべんとう』</u>

児玉辰春/作 北島新平/絵 新日本出版社 1989年



自然科学

『赤ちゃんの誕生』





だんだん大きくなるママのお腹の中で、どうやって赤ちゃんは 育っているのでしょう??誰もが経験してきたけれどなかなか 知ることができない、受精から赤ちゃんの誕生までを、最新の 写真技術で見事に記録した写真絵本です。「自分はこうして生まれてきたんだな」と、命の神秘を改めて実感することができます。これから赤ちゃんを持つ夫婦や、妊婦さんにもおすすめです。

けっさくしゅう たくさんのふしぎ傑作集

『アマガエルと〈らす』

ゃまうちょしこ ぶん かたやまけん え ふくいんかんしょてん ねん 山内祥子/文 片山健/絵 福音館書店 2003年



「おや、こんなところにカエルが」 台所の流しにいた一匹 台所の流しにいた一匹 のアマガエルが、毎年、筒じ時期に家にやってくるようになりました。そのうち、手から直接、八工を食べるようになって…。 1 4年以上もの日々を、家族の一員のようにアマガエルと暮ら

14年以上もの日々を、家族の一員のようにアマガエルと暮ら した作者の、愛情あふれる観察記録を、ほのぼのとしたイラスト でつづった一冊です。

かがくだいすき

『ウンチのてがみ』

石原誠/ぶん・しゃしん 大日本図書 2003年



高原牧場の間りには、たくさんのシカが暮らしています。シカのウンチは黒いつぶのウンチで、このウンチを割ってみると牧草や木の皮の消化できない繊維が残っています。この繊維から、はがきだって作ることができます。ウンチを調べることで、動物を知り、いろいろな情報を読みとることの楽しさを教えてくれます。

たくさんのふしぎ傑作集

ANDREAS TO ANDREAS TO

『絵ときゾウの時間とネズミの時間』

まとかわたつま ぶん ひろし え ふくいんかんしょてん ねん 本川達雄/文 あべ弘士/絵 福音館書店 1994年

どの動物も、一生の間に心臓は15億回打ちます。ゾウはネズミよりずっと長く生きますが、一生の間に心臓が打つ回数はゾウもネズミも同じなのです。小さい動物は短い一生を終え、大きい動物は心臓の動きも肺の動きもゆっくりになるため、長い一生を生きていくのです。動物によって「時間」というものがそれぞれ 讃うことがわかり、 興味を持てる一冊です。

「わたしの研究」 9



『オーロラのひみつ』

上出洋介/文 つだかつみ/絵 偕成社 2002年

オーロラはとても神秘的な自然現象です。しかし、オーロラがなぜ出るのか、長い間の謎でした。この謎解きに挑戦した著者は、ついに秘密を解き明かすことに成功します。オーロラの中には巨大な電流が流れていること、場所や時間によってオーロラの種類が違うことなど、研究という苦労や難しさ、おもしろさも教えてくれます。

かがくのほん



『落としたのはだれ?』

高田勝/文 叶内拓哉/写真 福音館書店 1994年

小学校5年生のつよしは、林の中できらりと光る鳥の羽を拾います。「落としたのはだれ?」その羽の持ち主はどんな鳥だろうと、次から次へ疑問がわいてきます。林で出会ったお兄さんの助けもあり、1枚の鳥の羽から鳥の構造や種類、落とした時の状況などがわかりました。推理をしながら自然観察に興味がわく本です。



『クジラも海でおぼれるの?』- なるほど動物形態学 -

かとうまして ちょくまがい え かいせいしゃ 2003年

「動物はお風呂にはいらないの?」「アフリカは、動物のウンチでいっぱいにならないの?」「ゾウの鼻は、じゃまじゃないの?」

子どもたちの疑問に、動物行動学の専門家の著者がわかりやすく答えてくれます。知らなかった動物の世界が、この一冊で大きく広がります。

「ふしぎいっぱい写真絵本」 2

『しょうたとなっとう』

星川ひろ子/写真·文 星川治雄/写真·文 小泉武夫/原案·監修 ポプラ社 2003年



しょうたは、なっとうが大嫌いです。一度食べた味が忘れられません。しかし、しょうたはおじいさんと「なっとうはよ、まほうの食べものだかんな」と大豆を大切に育てます。その大豆はやがて、心のこもったなっとうになりました。今まで、なっとうを食べることができなかったしょうたが、おじいさんとの交流を通して、なっとうができるまでを知る写真絵本です。

「ふしぎコレクション」 2

『雑木林のコレクション』

いまもりみつひこ ちょ 今森光彦 / 著 フレーベル館 2002年



みんなで雑木林に行ってみましょう。そこは、美しい自然の 災害が館です。花や落ち葉や木の実だけでなく、弱、つの、虫のぬ けがら、動物たちの足あとなど、よく自をこらさないとわからな い、小さな宝物がいっぱいです。春夏秋冬、いろいろな顔を見せ る雑木林で、皆さんも自分だけのコレクションをつくってみま しょう。

がこさとし大自然のふしぎえほん」 7

『台風のついせき竜巻のついきゅう』

かこさとし/作 小峰書店 2001年



巨大な風のうずまき「台風」と「竜巻」のしくみをイラストつきで解説した本。まず、風がおこる理由から始まり、台風や竜巻が、どこで、どのように発生するのか、どの地域を通り、どんなエネルギーを持ち、どんな被害をもたらすのか、予防対策はあるのか、詳しく追求します。

であ 「やあ!出会えたね」 1

『ダンゴムシ』

今森光彦 / 文·写真 アリス館 2002年



手でさわると、ころころ転がるダンゴムシ。かさい頃、離でも 製味をもったダンゴムシの生態が、物語の始まりのように優しく 解説されていきます。特に、本いっぱいに近がる拡大写真は、 肉能では見逃してしまいそうな部分も分析でき、子どもたちの 製味を引きつけます。今までにない、スト・リー性を感じる観察 総本です。

「ふしぎコレクション」 3



『土のコレクション』

栗田宏一 /著 フレーベル館 2004年

「えっ、これ土なの?」と、びっくりします。土のイメージからとても想像できないカラフルな土の山。日本全国の土が細かく紹介されています。全部集めると、まさに「土のコレクション」。土から学ぶたくさんの不思議、開発見があり、楽しく知識が身につきます。友達と一緒に実験したくなる本です。

<u>『ドキドキワクワク生き物飼育教室』 1~6</u>



アトリエモレリノ作・絵 リブリオ出版 2001年

生き物が生まれ、成長していく様子がとても詳しく書かれている本です。丁寧なイラストや説明には、身近な生き物を飼育し、 観察するのに必要な知識がたっぷり詰まっています。 生命の不思議を間近で学ぶ時、この本は大きな助けとなってくれることでしょう。シリーズで取り上げている生き物は、アゲハ、ザリガニ、カエル、カイコ、メダカ、ホタルの6種類です。

えほんずかん 「絵本図鑑シリーズ」 19



『鳥の巣の本』

世界には約9300種もの鳥がいます。鳥たちは、一羽一羽、 「大きこらし個性的な巣を作りあげています。場所、材料、作り がたこれぞれの知恵がつまったすてきなものです。

この本は、日本で見られる身近な鳥の巣を中心に、親しみやすい絵と解説で紹介し、その多彩さを私たちに教えてくれます。

『光れ!泥だんご』 - 警道の主でのつくりかた -



講談社 2001年

字どもだけでなく、大人だってとりこにしてしまう説だんご。 あせらず、ゆっくり時間をかけて作れば、大理石のような、つるつる、すべすべの、光る記だんごが完成します。「これがホントに記だんご!?」 思わずびっくりしてしまう作品がいっぱいです。この本を読めば、あなたも光る記だんご作りの名人になれます。

『ひとしずくの水』

ウォルター・ウィック / 作 林田康一 / 訳 あすなろ書房



ひとしずくの水が、どのように、なぜ、水蒸気や氷・雪に姿を変えるのでしょうか? この本は、水が持つ様々な科学的な性質やその変化の一瞬を首で見てわかるように写真で写し、わかりやすい解説をつけた絵本です。水の木思議さ、おもしろさを知る一冊です。

だいしぜん 「かこさとし大自然のふしぎえほん」

『富士山大ばくはつ』

かこさとし/作 小峰書店 1999年



名前を聞くだけで、誰でもあの美しい姿を思い浮かべることができる「富士山」。この本は、富士山のことをわかりやすい絵と文章で紹介しています。なぜあのように美しく大きくなったのか、麓にある湖はどのようにできたのか、どんな植物が育っているのか、どんな動物が住んでいるのか、今からも噴火することがあるのか、など富士山について様々なことを知ることができます。

『ぼくのコレクション』 - 首然のなかの宝さがし -

まりくちみつる ぶん ぇ ふくいんかんしょてん ねん 盛口満/文・絵 福音館書店 2001年



表紙の絵をまず見てみましょう。木の実や草の実など自然の中の宝がいっぱい。この中で、いくつのものを見たことがありますか? いくつ名前を知っていますか? この本には、いつ、どんなところで、それぞれのものを見ることができるか、詳しく書いてあります。見たことがないと思っていたものが、意外と身近にあったことを発見するでしょう。この本を見ながら、毎日学校に行く途中でたくさんの発見をしてみてください。





書名察引以過



【あぎょう 【あ行】	^{たんじょう} 赤ちゃんの誕生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	アマガエルとくらす・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	あらしのよるに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	アンネ・フランクものがたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	ウォーターハウス·ホーキンズの恐竜······	14
	ウンチのてがみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	^{なみだ} えがお、ときどき涙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	エジプトのミイラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	え 絵で見るある町の歴史・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	え 絵で見るナイル川ものがたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	え の にほん れきし 絵で見る日本の歴史・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	え よ ひらは げんぱく 絵で読む広島の原爆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	え とう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ	24
	☆と 江戸の〈らしがわかる絵事典・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	えばん とうきょうだい(うしゅう 絵本 東京大空襲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
		1
	大 どろぼうホッツェンプロッツ·····	-
	オーロラのひみつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	** 落としたのはだれ?・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	おとなになれなかった 弟たちに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	おにいちゃん、死んじゃった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
ぎょう	おばあちゃんのおにぎり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
【か行】	海〈ん、おはよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	かぎりなくやさしい花々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	かぜき つばさ 風切る翼・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
		2
	彼の手はいつぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	^{さいら} 黄色いハンカチを見たら手をかして〈ださい・・・・・・・・	8

	ಕೊಟ್ಟಿ 金色のクジラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	キング牧師の力づよいことば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	クジラも海でおぼれるの?・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	〈まって、 いいにおい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	グリーン・ノウの字どもたち・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	。 黒ねこのおきゃくさま・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	「こころ」を伝えるボランティアの本 4 まちがいだらけのボランティア・	8
	ごたい ふまんぞく 五体不満足・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
【さ行】	さよならエルマおばあさん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ć
	さよならサティルン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ć
	じゅげむ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	しょうたとなっとう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	地雷ではなく花をください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	紳士とオバケ氏・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	gélus ちうね ものがたり 杉原千畝物語・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	スマッジがいるから・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S
	せかいいちうつくしいぼくの村・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	ਵਰੇਫ਼ਕਿਸ਼ 雑木林のコレクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
【た続う	だいじょうぶだいじょうぶ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	たいふう 台風のついせき竜巻のついきゅう·····	25
	たろう 太朗〈んは背番号1・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ç
	ダンゴムシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	チャーリー・ブラウンなぜなんだい?・・・・・・・・・・・・・・	10
	sゅうせい しる にっし 中世の城日誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	チョコレート戦争・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	土のコレクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	^{つき} 土の中からでてきたよ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	天使のかいかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	点字どうぶつえん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	ドーンさんのいえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	ドキドキワクワク生き物飼育教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	とどまることなく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	島の巣の本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	トロルのなみだ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4

【なぎ [゚]	をが 長くつ下のピッピ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	なないろ山のひみつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	なんそう きとみ はっけんでん ようとうむらきめまる 南総里見八犬伝 1 妖刀村雨丸・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	ニングルの森・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	のぐち けん 野口健・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	のぐき ひでは 野口英世・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
【は行】	はじめてみんなとかえった ^ΰ ·····	10
	はせがわくんきらいや・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	ハンナのかばん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	ひかり 光をかかげた人たち 1・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	光れ!混だんご・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	ひとしずくの水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	100万回生きた ね こ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	ふしぎなかぎばあさん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	ふしぎふにゃふにゃフランケン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	るじきん だい 富士山大ば〈はつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	プレゼント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	ぼくのお姉さん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	ぼ〈のコレクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	ぼくの見た戦争・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
ま行】	マザー・テレサ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	まっ黒なおべんとう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	ママが風になれたら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	みえないってどんなこと?・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	ミレーとコロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	冥界伝説・たかむらの井戸・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	ಕುಲ್ರೆಗ್ಗು 盲導犬クイールの一生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
【やぎむ	夢はいのち・・・・・・・・・	12
	よーいどん!・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
「ら続う	ルドルフとイッパイアッテナ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	レイチェル・カーソン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
- س	レーナ·マリア物語······	17
【わぎむ	わすれられないおくりもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	わたしのいもうと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

児童奉仕研究部会峡支部

(A ブロック)

小淵沢町立図書館 韮崎市立図書館 北杜市明野図書館 北杜市大泉金田一春彦記念図書館 北杜市すたま森の図書館 北杜市ながさか図書館 北杜市ながさか図書館 北杜市むかわ図書館 北杜市むかわ図書館

(B ブロック)

甲斐市立敷島図書館 甲斐市立双葉図書館 甲斐市立竜王図書館 甲府市立図書館 山梨県立図書館



(Cブロック)

市川大門町立図書館 鰍沢町教育委員会 南部町立南部図書館 増穂町民図書館 三珠町立図書館 与延町立図書館 分郷町民会館図書室

(Dブロック)

芦川村ふるさと総合センター図書室 塩山市立図書館 勝沼町図書館 笛吹市石宮図書館 笛吹市市毎日居ふるさと図書館 笛吹市の選書館 笛吹市御坂図書館 笛吹市の書館 ない市の書館 ないであるさと図書室 ないであるさと図書室 ないであるさと図書室 ないであるさと図書室 ないの書館

(Eブロック)

昭和町立図書館
田富町立図書館
玉穂町生涯学習館
南アルプス市立櫛形図書館
南アルプス市立甲西図書室
南アルプス市立白根桃源図書館
南アルプス市立われあい図書館

本の世界へようこそ! - 小学校3・4年生に贈ります -

平成17年3月31日

編集·発行 山梨県公共図書館協会児童奉仕研究部会峡支部

